

総合支援資金（生活支援費）借入申込み及び貸付け後の注意事項（重要事項説明書）

借入申込みにあたっての注意事項

- ① 貸付けに際しては、原則として法に基づく自立相談支援事業等による支援を受けるとともに、岐阜県社会福祉協議会及び市町村社会福祉協議会や関係機関から貸付け後の継続的な支援を受けることに同意していることを要件とします。
- ② 貸付金額は、世帯全員の毎月の収入と支出の内容を審査し、決定いたしますので、借入申込額どおり決定しない場合があります。
- ③ 生活支援費の対象経費は、家賃、電気・ガス・水道代等のライフラインに係る経費、食費、医療費（通院・服薬代等）、教育費（保育料・給食費等）、就職活動に必要と思われる経費及び本会において最低限生活に必要と認める経費とします。
食費等における過剰な支出、保険や共済等の掛金・積立金、嗜好品類など生活上必要と認められない経費については、減額いたします。
- ④ 借金の返済は、対象経費といたしません。住宅、自動車のローンについては、住宅の喪失、就職活動に支障が生ずる虞がある場合、社会通念上必要と認められる額を対象経費といたします。
- ⑤ 世帯人員・収入・負債など借入申込書等の記載事項は、必ず真実を記入してください。後日事実と相違することが判明した場合、虚偽の申請とみなし貸付金の停止又は返還を求めます。
- ⑥ 生活支援費の貸付期間は、3か月です。

貸付け後の注意事項

- ① 貸付期間中は、期限までに本会が指定する求職活動等に係る報告書を報告いただきます。
報告がない場合は、原則貸付を停止いたします。
- ② 貸付期間中に就職等により収入が増えた場合、収入金額に応じ、貸付金の停止又は減額をいたします。
ア 貸付期間中において、短期（3カ月以下）のアルバイト等で月々の生活支援費を超える収入がある場合、生活支援費の貸付を停止します。
イ 貸付期間中において、短期（3カ月以下）のアルバイト等で月々の生活支援費の2分の1以上の収入がある場合は、収入が発生した翌月分から当該の金額（100円未満切捨て）を減額します。
- ③ 訓練・生活支援給付など他の公的給付又は公的貸付を受ける場合、当該給付又は貸付期間中は、給付額に応じ貸付金停止又は減額をいたします。

借入申込みにあたり、上記注意事項に同意します。

令和 年 月 日

借入申込者

印